

「機械安全に係る設計技術者カリキュラム」Cコース： 必須科目  
**C1「関連法令、技術者倫理、機械安全原則」講習会**

1. ねらい

「機械安全エンジニアC」コースは、厚生労働省【安全衛生教育推進要綱】の機械安全に関する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム(30時間)を完全に満たし、更に設計技術者と品質保証管理者に学んで頂きたい技術を盛り込んだ4日間の講習会(C1,C2,C3,C4)です。

本講習会では、労働災害の状況、国内の関係する法令と機械安全との関係性を解説するとともに、設計技術者として持ち合わすべき技術者倫理とコンプライアンスについて解説します。

また、安全について基本的な考え方、安全確認型システム、本質安全、単調論理と安全確認型システム、停止と隔離による安全原則、フェールセーフシステムなどについて解説します。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 6月5日(水) 受付：9時00分より
- 開催場所 ハートピア京都 4階 第4会議室  
 京都府立総合社会福祉会館「ハートピア京都」京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
- 定員 25名(但し定員に達し次第、締め切ります。)

3. プログラム

時刻		内容
09:15 ~ 09:20	(5)	オリエンテーション
09:20 ~ 10:20	(60)	<講義-1> 労働災害事例と技術者倫理 ・労働災害、機械災害の現状と災害事例 ・技術者倫理と法令遵守(コンプライアンス)
10:20 ~ 10:25	(5)	休憩
10:25 ~ 11:45	(80)	<講義-2> 機械安全関連法令と指針 ・機械安全に係わる国内法令の概説 ・労働基準法と労働安全衛生法について ・機械の包括的な安全基準に関する指針について
11:45 ~ 12:35	(50)	昼食
12:35 ~ 14:15	(100)	<講義-2> 機械安全関連法令と指針(続) ・機械の包括的な安全基準に関する指針について ・リスクアセスメント指針 ・機械に関する危険性等の通知(残留リスク)
14:15 ~ 14:20	(5)	休憩
14:20 ~ 17:50	(210)	<講義-3> 機械の安全原則(その1) 本質安全、安全確認型システム、フェールセーフシステム、ISO 12100等の国際規格
17:50 ~ 18:00	(10)	総合質疑とまとめ

\*C1, C2, C3, C4の4講習会の終了者にCコース修了証を発行します。

4. 講師

当会講師

5. 講習会費用

会員 16,200円(消費税込) 一般 21,600円(消費税込)

お支払いは銀行振込でお願いしています。

お問い合わせ 受講申込み	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email <a href="mailto:jimu@sostap.org">jimu@sostap.org</a> ホームページ <a href="http://www.d-sostap.or.jp/">http://www.d-sostap.or.jp/</a>
-----------------	---

  
**安全技術普及会事務局宛**  
**E-mail: jimusu@ostap.org**  
**FAX 03-5769-0776**

## 講習会申込書

お申し込み日	2019年 月 日	
講習名	「C1 国内機械安全関連法令、機械安全原則と技術者倫理」	
開催日と開催地	2019/6/5(水) 「ハートピア京都 4階 第4会議室」	
貴社名		
貴事業所名		
所在地	〒	
連絡担当者	氏名	所属
	電話	FAX
	E-mailアドレス	
受講者	氏名(フリカナ)	所属・役職名
受講費	銀行振込 月 日 振込予定(必ず記入して下さい) (受講費は受講日の10日前までにお振込み下さい。) ※万一お振込みが遅れる場合はお手数ですが事務局までご一報ください。	
銀行振込先	名義人 一般社団法人 安全技術普及会 銀行名 三菱UFJ銀行 大井支店 口座名 普通 口座番号 0230270	

## 受講票

安全技術普及会事務局で必要事項確認のうえ、折り返し受講票を連絡担当者にご連絡致します。

受講者(参加者)氏名	
講習会名称	「C1 国内機械安全関連法令、機械安全原則と技術者倫理」
開催日と開催地	2019/6/5(水) 「ハートピア京都4階 第4会議室」
事務局確認	月 日 事務局印

- \* お手数ですが上記項目に該当する箇所すべてにご記入下さい。
- \* 受講者には修了証を発行致しますのでお名前は間違いのないようにご記入下さい。